レース報告
長良川ミドルトライアスロン

日時
2022 年 5 月 29 日(日)

結果
•DNF(バイク 35 キロ手前でリタイヤ)

　カテゴリーごとのスタートでスイムは、カテゴリー内で 2 から 3 位。バイクで追い上げ独走体勢を築きあげていたとき、路上に落ちていた安全ピンをタイヤが拾いパンク…本来は小さい穴だからシールを貼れば直るのですが、そのシールがここ 2、3 年は使っておらず劣化しており 1 枚貼っては破れ 2 枚重ねても結局破れてしまい途方に暮れているときに、同じ広島県福山市の殿山やすよさんが競技を止めて困っている様子を伺ってくれ、一緒に考えてくれるのです。そして自分のチューブを置いていかれた…
タイムはどんどん加算されているのにそんなことはお構いなし。思いやりと優しさの中でそれを受け取りました。

　私はもうレースにはならないこと、歩いて帰ると足を痛め直すので帰るための修理をしようとしたのですが、ディスクブレーキホイールは外すために六角レンチが必要でそれを積んでなく、結局修理不能で歩いて帰ることにしました。

　帰りながら頑張る選手を応援させてもらいながら、また大会への恩返しのつもりで選手たちが落としているエネルギー補給後のゴミを拾い集めながら帰りました。これは私にとっては夢拾いと言うのですが(笑)
　選手の皆さんはお分かりでしょうが、あれ！手がベトベトになるのです。ですがベトベトになればなるほど恩返しができていると思いながら(笑

　今年 1 番の夏日でしたので最後までゴールを目指す選手たちはほとんどがバテてしまう環境。それも経験できないまま終わることはやっぱり虚しさはありました。ただ、痛めた足が完治しておらず無理をすれば再発はあったのかもしれない。『神様はこうしたか！』と私も妻も無理矢理レースを止める出来事になったのだと、腑に落ちています。だから悔しさはありません、次がんばりますから！

　またメイン会場では『トップの福元選手が来ない…』と放送される中で、何人もの選手皆様がレース中にも関わらず、妻に私がパンクをしていた状況を伝えてくださっており、妻も落車でなかったことに一安心して待っていたようです。

　皆さん本当に優しい…トライアスリートの多くは大変な苦しみやしんどさを身をもって受け入れれる優しい人が多いと私は思っています。だから早々とリタイヤしたので、頑張っている姿をできるだけ応援させていただきました。
皆さんかっこよかったですよ！

私はプロとして今回は仕事をまっとうできなかった。それは悔しいかな…

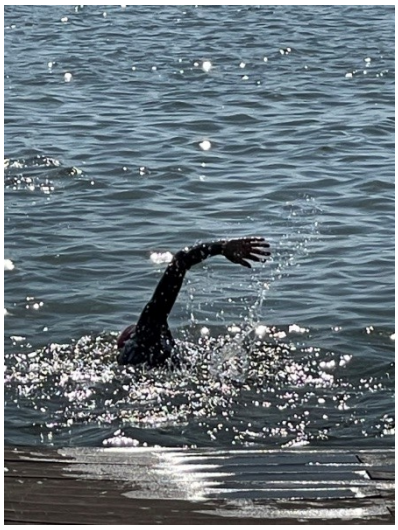
　応援していただいた皆様に、次回は良い報告ができるように頑張ります。今後ともどうぞよろしくお願いします。

プロマインドトライアスリート
福元テツロー






EXCEED






5013

